

蕨 広報WARABI 10

2024/令和6年
わらび・891

- 令和6年10月1日発行／発行所・蕨市役所
- 9月1日現在人口：76,422人 前月比 +7人
世帯数：41,838 人口密度：14,955人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 写真で奏でる市民音楽祭……………2
- わらび市政スポット……………4



武南高校ダンス部が熱い！

8月に2度の日本一に輝いた武南高校ダンス部のブレイクチーム“WARA”B-BOYZ。次の大会に向け、今日も元気に踊り続けます。



DANCE CLUB CHAMPIONSHIP 第12回全国高等学校ダンス部選手権 優勝(8月20日)



全日本高校ストリートダンススライマックス2024 FINAL 優勝(8月24日)

蕨市民音楽祭



写真で奏でる市民音楽祭

市では平成27年度から、まちの魅力発信と、にぎわいの創出を目的に、音楽によるまちづくりを進めています。その象徴的なイベント「蕨市民音楽祭」は、市民で組織する実行委員が中心となり、プロの演奏をはじめ、アマチュアバンド、吹奏楽などのコンサートを企画・運営しています。今年度で10回目を迎えたこのイベントは、市内外の出演者で年々活気づいています。ここでは、8月30日から2週にわたり、5日間開催された音楽祭の様子と、これまでの歩みを写真で振り返ります。





第1回(平成27年度)



第2回(平成28年度)



第3回(平成29年度)



第4回(平成30年度)



第5回(令和元年度)



第6回(令和2年度)※オンライン



第7回(令和3年度)※一部オンライン



第8回(令和4年度)



第9回(令和5年度)





新型コロナウイルス感染症 定期予防接種が開始

今

年度の新型コロナウイルス感染症は、重症化リスクが高い高齢者等を対象とした定期接種として行われます。全額公費負担だった昨年度までと異なり、原則、自己負担があり、市は接種券の発行を行います。接種を希望する人は指定医療機関(右下表)に直接予約の上、接種してください。



今の特集・わらび市政スポットでは、市が進めている取り組みの中から、3つの事業についてお伝えします。

期間	来年1月31日まで
対象	接種日時時点で以下のいずれかの人 ①65歳以上の人 ②60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)
費用	3,000円 【免除(無料)対象】 ・生活保護世帯／受給証を医療機関に提示 ・市民税非課税世帯／要事前申請(郵送・電子申請可)

問い合わせ＝保健センター (☎431・5590)

市内指定医療機関(予約は各医療機関へ)		電話
北町	市立病院	☎432-2277
	わらび北町病院	☎431-6917
	わらびひだまりクリニック	☎446-7290
	たかくぼ内科クリニック	☎432-7555
錦町	あんずスカイ内科	☎430-7750
	菊地医院	☎442-5745
	わらび錦町内科	☎447-6222
	錦町整形外科内科	☎229-1301
中央	やますげ医院	☎431-2739
	みなと医院	☎431-2411
	斎藤クリニック	☎445-5311
	中村医院	☎445-5450
	金子医院	☎431-2071
	おくだ整形外科内科	☎447-4332
	しょう内科クリニック	☎432-2418
南町	飯田クリニック	☎441-2730
	三和町診療所	☎441-2701
塚越	今井病院	☎441-0750
	わらび内科・循環器内科クリニック	☎229-9777

※市外での接種も可能です。詳細については、市ホームページを御覧ください(左上二次元コード)。

声

流行する前に今年も接種

例年、冬になると新型コロナが流行している印象です。まだまだ現役で働いているし、正月に家族で集まるのも楽しみにしているので、発症予防・重症化予防のため、今年も接種をしようと思います。



みうら やすこ
三浦 康子 さん
北町5丁目

●仲間になりませんか

▼南園暮クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 蔵市出身プロ棋士による指導碁あり(不定期)(山本・☎432・4543)

▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上無料(桐谷・☎443・0232)

▼わらび錦サッカー 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児・小学生 月1500円(2000円)(未就学児は無料)(鈴木・☎warabinishiki@outlook.jp)

▼西ヨーガクラブ 火曜日 午後1時半 西公民館 入会費1000円 月2000円(土屋・☎443・1568)

▼健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 水曜日 北町公民館 金曜日 午後1時半 南公民館 土曜日 午後0時半 月1000円 1回1000円(中谷・☎070・6473・5335)

▼藤あやめ会(大正琴) 第2・4木曜日 午前9時 南公民館 入会費1000円 月500円(本坊・☎442・1777)

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体を優先)。申し込み＝毎月1日～5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ

※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



人権フェスティバルを開催

～だれもが自分らしく輝ける世の中をめざして～

多くの人々の交流を促進し、差別や偏見のない、人権が尊重されるまちづくりを目指して、県内の14市町が共同で毎年開催している「北足立郡市町人権フェスティバル」が、今年は蕨市で開かれます。ぜひ、ご参加ください。問い合わせ＝庶務課（☎433・7705）

入場無料
直接会場へ

と き 25日(金) 午後0時40分～3時半(開場＝正午)

ところ 市民会館

内 容 ・オープニングイベント(午後0時40分～)
WARABIスペシャルアンサンブルの演奏、朗読劇

・講演(午後2時20分～)※手話通訳あり
『ヤングケアラーに光を～十八歳からの十年介護～』
講師 町 亞聖さん

・その他の催し
人権・福祉等関係団体の紹介を含めた展示や販売、集会所等事業作品の展示、人権啓発物品の展示、映像・啓発コーナー(人権啓発DVD上映)



町 亞聖さん／フリーアナウンサー、報道キャスター。元ヤングケアラーで、著書に「十年介護」など。平成26年に蕨市PR大使に就任。

富士見公園内野球場の利用を再開



利用の詳細＝生涯学習スポーツ課
(☎433・7730)
施設の詳細＝道路公園課(☎433・7716)



改

修工事を行っていた富士見公園内野球場が、

今月1日に利用を再開しました。芝の補修や内野グラウンドなど場内施設の整備を行い、水はけも改善しています。

利用には、生涯学習スポーツ課窓口や郵送で事前に団体登録が必要です。登録後は、窓口にある予約端末機その他、インターネットからも、同球場をはじめとしたスポーツ施設(いずれも有料)の予約ができます。ぜひ、ご利用ください。

▼蕨ラグビースクール 土曜日午前9時～11時半 東小学校
小学生 月1500円(小林・Y.kobarugby@gmail.com)

▼ねこのみみ(おしゃべり交流)月1回 正午 市内 500円

(岩本・☎090・3431・4295)

▼織りの会 第2・4木曜日午後1時 歴史民俗資料館 月2000円(藤崎・☎431・1680)

▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中・小学生

月1500円～2000円(未就学児は年20000円)(小泉・☎090・4948・5936)

▼北町囲碁クラブ 土曜日午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)

▼日々クラブカラオケ会 水曜日午後1時 北町五丁目会館

月1500円 見学自由(佐藤・☎080・3024・2531)

▼健康体操クラブ 木曜日午前10時 下蔵公民館 月2000円(柳元・☎442・8875)

▼蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日午後1時 西公民館 月500円(小倉・☎443・6451)

●参加しませんか

▼蕨断酒会 1日(火)＝中央公民館 11日(金)＝南公民館 17日(木)＝旭町公民館 午後7時

(大住・☎090・2749・9640)

▼お菓子教室 20日(日) 午前10時半 マルエツイーとぴあ小

学3年～6年生 先着8人 500円(同施設・☎432・5851)

中学生が英語でスピーチ

8月30日、市内の中学生が日頃の英語学習の成果を披露する、スピーチコンテストが中央公民館で開催されました。「暗唱の部」と「弁論の部」に分かれて出場した12人の代表生徒たち。堂々とした姿で、ときおりジェスチャーを交えながら、感情豊かに自分の思いを英語で表現していました。



まちの話題

ここでは8月下旬から9月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



高齢者が活動成果を披露

先月6日から8日まで、老人福祉センターけやき荘の講座やクラブの活動成果を披露する「けやき荘まつり」が開かれ、延べ309人が訪れました。ダンスやカラオケなどの発表のほか、書道や絵手紙などの作品展示も行われ、利用者同士の交流を深めるとともに、今後の活動の励みとなりました。

親子で楽しむミニ運動会

1～3歳児親子を対象にした乳幼児クラブのミニミニ運動会が、先月12日、交流プラザさくらで開かれました。参加した11組は、チームに分かれて、玉入れや綱引き、リレーなど、さまざまな種目に一生懸命チャレンジ。親子でスキンシップを深めながら、初めての運動会を楽しみました。



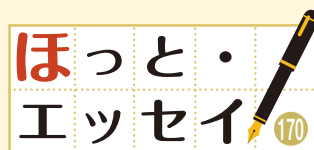
「ハローわらび」10月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	9/27(金)～10/3(木)	4(金)～10(木)	11(金)～17(木)	18(金)～24(木)	25(金)～31(木)
00	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド 乳幼児クラブの ミニミニ運動会	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド おやこ3B体操	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	タウンタウン 高齢者学級 空手をならってみよう！	STOP特殊詐欺 被害防止ワークショップ	タウンタウン 0歳からの虫歯予防	北朝鮮向けラジオ放送 公開収録	タウンタウン 認知症サポーター養成講座
10	蕨市政なう！	お年寄りを敬う会	特集・ウィークリープラス	プランターファーム講習会	蕨市政なう！
15	高齢者いきいき 元気なまちづくり	親子リトミック	中央・塚越・錦町・下蕨地区 生涯学習フェスティバル	中央小4年生の点字体験	新庁舎開庁から1年！ 市民が集う蕨市役所
20	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	音楽が響き渡るまち 東中学校音楽祭		特集・ウィークリープラス わらんちゅ フェスティバル2024	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



新庁舎を笑顔あふれる
新たなにぎわいの拠点に

市長 頼高 英雄

昨年10月の開庁から丸1年となる市役所新庁舎は、今、皆さんの憩いや交流の場所として広く活用されています。

新庁舎は、市民サービスと災害対応の拠点としての役割とともに、おいしいコーヒーやパンが楽しめる「カフェ」や「イベントでの活用を想定し設計された「玄關庭」や「とおり庭」の広場などを備えています。3月に開催された「蕨マルシェ」では、市内

飲食店やハンドメイド作家のお店、ワークショップ、キッチンカーなど40のブースが出店し、親子連れの皆さんでにぎわうとともに、先月の市民音楽祭では素敵な音楽とともに実施されています。更に5月、8月に開催された「夕暮れ市」では多数の飲食店やキッチンカーが出店し、おいしいビールや料理を楽しむ皆さんで大盛況となりました。

また、5月からキッチンカーの実証実験がスタートし、平日、日替わりでバラエティに富んだおいしい料理を楽しむ方々が日々訪れています。今後新庁舎を市民の皆さんに親しまれる新たなにぎわいの拠点として、大いに有効活用していきたいと思っています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は3日です。11月は7日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



ご長寿をお祝いする催し

先月14日、市民会館で「お年寄りを敬う会」が開かれました。市内の80歳以上（先月末現在）になる6,279人をお招きしたところ、1,193人が参加。小学生による敬老作文の朗読やキッズダンス、市内在住の歌手・京極加津恵さんらによる歌謡ショーなどが行われ、ご長寿を盛大にお祝いしました。

ゆい
結衣ちゃん（2歳7か月）
ますだ かつや
増田 克哉さん
さおり
早織さんの長女
中央6丁目



わが家のアイドル

「体を動かすのが大好きな結衣。保育園が終わっても、公園をはしごしてアスレチックで遊ぶほど、元気いっぱいです。最近では、生後5か月の妹の里桜を毎朝明るく『いないいないばあ』であやしたり、泣いていると声をかけたりしていて、お姉ちゃんとしての成長を感じます。これからも優しい心で、姉妹仲よく元気に笑って過ごしてほしいですね」と、母親の早織さん。



小学生たちが
活躍を報告

先月12日、全国空手道選手権大会と、全国ジュニアオリンピック水泳大会で優秀な成績を収めた小学生5人が、市長を表敬訪問しました。大会の感想や今後の目標について誇らしげに発表した子どもたち。今後の更なる活躍に期待が高まります。



「生きてればたのしい時も去年今年」
お気に入りの作品を手にほほえむ山菅さん

輝いています

ひと

山菅 ときまさ さん

市内最高齢者

健康な歯と俳句でいつまでも元気に

健

康で長生きすることは、みんなの願いです。現

在、蕨市内で一番のご長寿は、105歳の山菅ときまささん（北町2丁目）。100歳の時に入居した介護施設で元気に生活しています。

山菅さんの長生きの秘訣は、丈夫な歯。105歳にして20本以上の歯がそろっていて、大好きな食物をはじめ、バランスの良い食事を三食しっかりと食べます。健康な歯を保つため、歯磨きには15分かけ、口のマッサージを行うなど、地道な習慣を続けています。山梨県出身の山菅さんは、夫の医院開業を機に蕨市に移り住みます。長年、専業主婦として献身的に家族を支えて

きました。が、平成4年に夫が他界。心に空いた穴を埋めたのが、趣味の俳句でした。俳人の宇多喜代子さんが好きで、雑誌に投稿した「立春や鮎のいろいろ並ぶ店」の句が宇多さんから「気持ちの弾みをよく出している」と、講評されたのをきっかけに俳句に夢中になっていきます。「俳句は自分の感情を表現できる場。短い単語で表現するための試行錯誤は、頭の体操にもなります」と、山菅さん。思いついた言葉を書き留める手帳には、文字がびっしり。分厚い歳時記を大事そうに抱えて俳句を作る姿に、施設の職員は「勉強熱心でいつも刺激を受けています」と、感心しています。

先月5日には、市内最高齢者として市長の訪問を受けました。その際、「青雲や市長迎える一〇五才」と、爽やかな秋の空と晴れやかな気持ちを詠んで出迎えました。これらの作品は施設の入り口に飾られ、みんなが新作を心待ちにしています。

「これからも、たくさん食べて長生きして、みんなを楽しませる俳句を作ります」。自慢の歯をのぞかせてにっこりと笑う山菅さんです。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品
蕨にあり

—No.101—



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

晩斎・孟斎合筆「東京開化名勝記
海安寺紅葉の盛 鮫頭明神古事」
1875年 沢村屋板 大判錦絵



詳しい内容は館ホームページを御覧ください

本図は上段を晩斎の年上の兄弟子だった孟斎が、下段を晩斎が描いた合筆作品です。上段には当時、紅葉の名所として知られていた海晏寺の紅葉が描かれています。

下段では晩斎が、当時は品川沖の海が広がっていた海晏寺の門前で捕獲された大きな鮫の腹の中から聖観音菩薩が出現したこと、寺のご本尊としたという伝説を描いています。晩斎は、聖観音菩薩を女性に見立て、大きな鮫の頭に頬杖を突き、光り輝く珠を持った美女として描いています。

河鍋晩斎記念美術館 開催中（25日まで）

企画展「晩斎・晩翠 風景画」展

同時開催 特別展「立原位貫 複製版画」展

開館＝午前10時～午後4時 ところ＝南町4-36-4

休館＝火・木曜日、26日～末日

入館料＝一般600円 高校生・大学生500円

小・中学生300円 65歳以上500円

※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください

詳細＝同館（☎441・9780）

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年（1831）
～明治22年（1889）